

～今 障がい者雇用を考えている皆様のためのフキ情報誌～

# イマ・カラー

【第6号】

平成26年2月14日発行

## 障がい者を雇用する企業訪問⑤

レリエンスほくおう野幌  
に行ってきました！

### 【会社概要】

- 社名 レリエンスほくおう野幌
- 所在地 江別市野幌末広町39-1
- 設立 2007年(平成19年9月)
- 従業員数 45名(平成25年12月現在)
- 営業種目 有料老人ホーム



## 「すぐ雇用」ではなく、「まず体験」から！

『レリエンスほくおう野幌』では現在、「統合失調症の精神障がいのある方」をパートで1名雇用しており、2年が経過しました。きっかけは、「障害者雇用率」の達成と、障がい者施設での経験を持つスタッフがいたことでした。

仕事は「厨房」での作業です。作業の内容は、料理の盛付(主に和食)、食器洗浄、厨房清掃などです。

得意なところは、無心に集中できる作業。具体的には、食器を乾燥庫から取り出し、キッチンと片づける作業や物の分量を量る作業などです。一方苦手なところは、殺菌などを含めた機械類の細部洗浄などです。

本人的には盛付時の配分(綺麗に正確に効率的にやること)が難しくスピードが遅くなってしまふとのことでしたが、少しずつ力を付け、早くなってきているようです。

また、企業側としては、馴れるまでに時間を要したとのこと、時には休暇の原因が病気かどうか分からなく考えさせられることもあったようですが、周りが辛抱強く待っていた結果、今は落ち着き、休まずに仕事を続けており、本人も企業側に大変感謝しているとのことでした。

した。

また、集中して仕事に専念してくれるところや、明るい性格で周りも楽しくなること、皆の嫌がる仕事もやる気を持ってやってくれるということもあるようです。特に、厨房の中の会議録は自ら志願して担当しており、現在は企業の会議でも使用されているようです。

企業側としては、支援機関の存在やハローワークの助成金制度の仕組みをもっと知りたいとのことでした。また、今後も障がい者雇用を検討しており、大切なことは「**「すぐ雇用する」ということではなく、「まず体験してみる(考える時間を持つ)」**」とのことでした。



あつた  
笑顔で働く 吾田さん  
(写真中央)

### ハローワークの制度紹介

#### ○精神障害者雇用安定奨励金(その②)

##### ●社内精神障害者専門家養成奨励金

労働者に精神保健福祉士などの養成課程を履修・修了させ、この者に新たに雇い入れた精神障害者の支援に関する業務を行わせた場合に、履修に要した費用の一部を奨励金(費用の2/3、上限50万円)として支給するものです。

詳細 ハローワーク江別 ☎011-382-2377

※掲載希望又は内容についてのお問い合わせは、下記までご連絡願います。

#### ●障がい者の就労支援を検討する

江別市自立支援協議会就労支援部会

『イマ・カラー』発行事務局

江別市役所健康福祉部福祉課障がい福祉係  
〒067-8674 江別市高砂町6

☎011-381-1031

『イマ・カラー』には、「今から始める」、「今 現在の自分の色」という二つの意味が込められています。